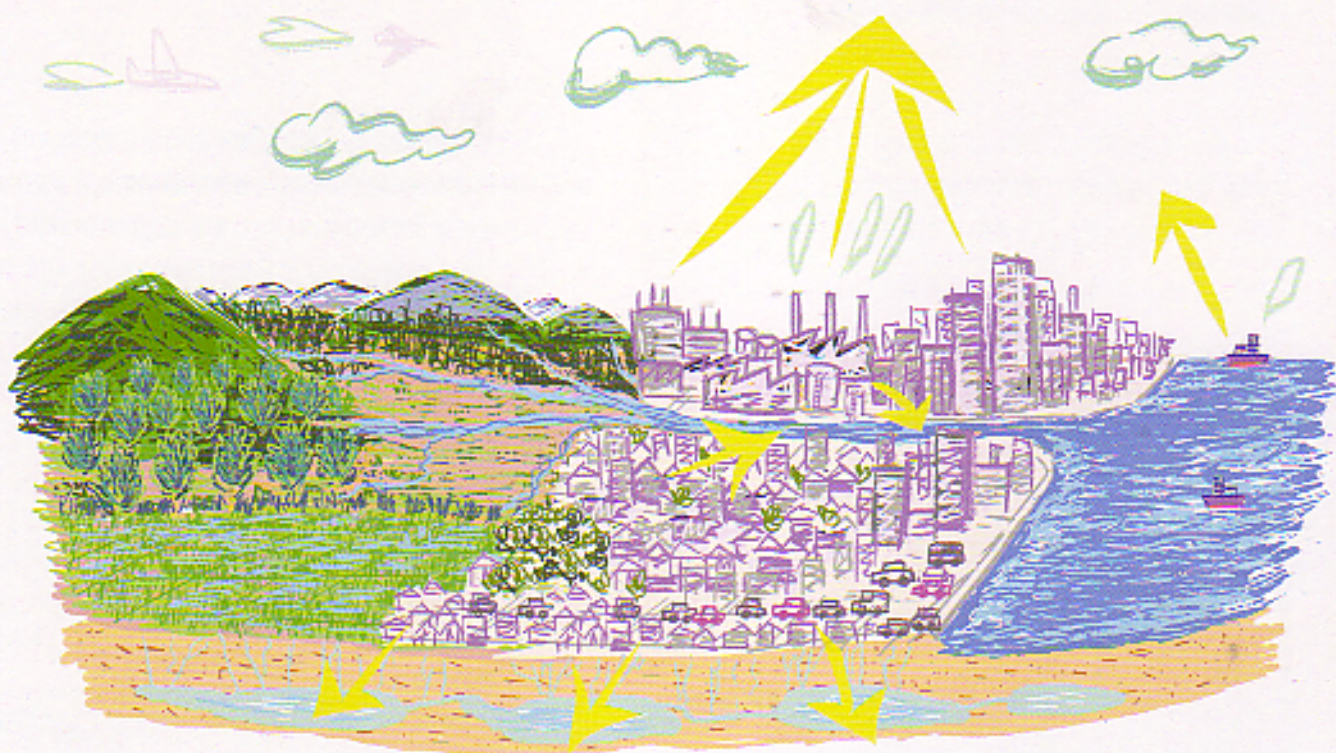


化学物質と環境汚染



化学物質のさまざまな発生源

化学物質は、私たちの生活を豊かにし、また、生活の質を維持向上するうえで欠かせないものとなっています。現在、流通している化学物質は推計で約5万種以上といわれていますが、そのなかには、日常生活のさまざまな場面や、事業活動の製造から廃棄に至る各段階において、大気や水、土壌といった環境に排出され、生態系や人の健康に影響を及ぼすような汚染を引き起こすものもあります。化学物質による環境汚染は、原因となる物質とその発生源、環境へ排出される経路によってさまざまです*。

この冊子では、化学物質によって引き起こされる環境汚染のうち、とくに身近なものとして次のような問題を取り上げています。不安を感じたとき、どのように考え、行動すればよいか、次のページから具体的にみていきましょう。



家の近くにある工場などから、生産活動に伴い化学物質が排出されている



近くの施設で漏出事故が発生したり、地下水や土壌の汚染が発見された



自動車の排ガスや農薬の散布など、地域全体に広がる問題



家庭にあるさまざまな製品に含まれる化学物質



*詳しくは、小冊子「環境汚染と化学物質—PRTR制度をいかにするために—」をご覧ください(後巻参照)。